

【電気工事】で絶対便利な電動工具とは？

電気工事に関わる方にとって、電動工具はとても重要な道具です。

そんな中、どんな電動工具があれば便利なのかをご紹介！
「知ってるよ！」も「へー、知らなかつた」も含めて、一度自社の電動工具をチェックしてみてください。



①電動ドライバー



HiKOKI
WH7DL
¥22,000



HiKOKI
WH12DD
¥39,300

どんな工事でも活躍するのがこれです。特に電気工事では一番使う電動工具でしょうね。
電気工事の場合、締め付け箇所がとても多いので、パワーよりも軽さと電池の持ちが良いものが便利です。
また狭い場所の締め付けも多いので、ハンディータイプの小さな電動ドライバーも活躍します。

②振動ドライバードリル



HiKOKI
DV36DA
¥76,600



大径の穴あけなどで活躍するのがドライバードリルです。
ハンマードリルを使うこともありますが、やはり壊れやすい壁などでは、ドライバードリルを使った方がきれいに、壁の破損をしないように貫通できます。
ある程度パワーがあった方が作業が早いので、コードレスでもパワーのある物の方が作業は楽にできます。

③ハンマードリル



HiKOKI
DH36DPB
¥114,500

配電盤や照明器具取付のアンカー打ち、配管材の貫通穴の加工には必須の工具です。
高所での作業や屋外での作業も多いので、これは充電式が本当に役に立ちます。
しかもコンクリートなどの貫通にはパワーが必要です。100Vと使い分けても良いですが、パワーのある充電式が一番使い勝手が良いですね。

④バンドソー



新商品

HiKOKI
CB3612DA
¥ 109,000



パイプを切ったりするのにバンドソーにも大型のものからハンディータイプのものまであり、用途ごとに使い分けます。

ただ最近は持ち運びも出来て、定置式スタンードで作業も出来るものもあり、重さもかなり軽くなっているので、何台も使わなくても、一台で色々な使い方が出来るようになってきています。

⑤セーバーソー



新商品

HiKOKI
CR18DA
¥ 51,800

特に壁際や、天井の隅などを少し切り取りたい場合などは、丸ノコでは刃が入らないので、軽くて、細く、刃先も少し曲がるので、狭い場所でも役に立ちます。

また、火が使えない場所や、火花が出せない場所での作業にもおすすめです。



替え刃に、より効率と長持ちを求めるのであれば、湾曲刃がおススメです。

⑥圧着機



HiKOKI
VC18DBL
¥ 368,000

大電圧施設の工事では、端子なども大きなものを使います。そんな時は電動の圧着機が役に立ちます。

人力だとかなりの力と、時間もかかりますが、これを使えばあっという間にカシメられますよ。

＜ワンポイント解説＞電池長持ちのコツ

リチウムイオン電池を長く使うためのコツは、

- ①電気を使い切る前に充電すること、
- ②保管する時に本体に設置した状態か、保護カバーを付けておく方が、長持ちしますよ！



いかがでしたか？

意外と使ってない、あったら便利な電動工具もありますね。

作業効率のアップ、負担軽減にぜひお役に立て下さい。



